

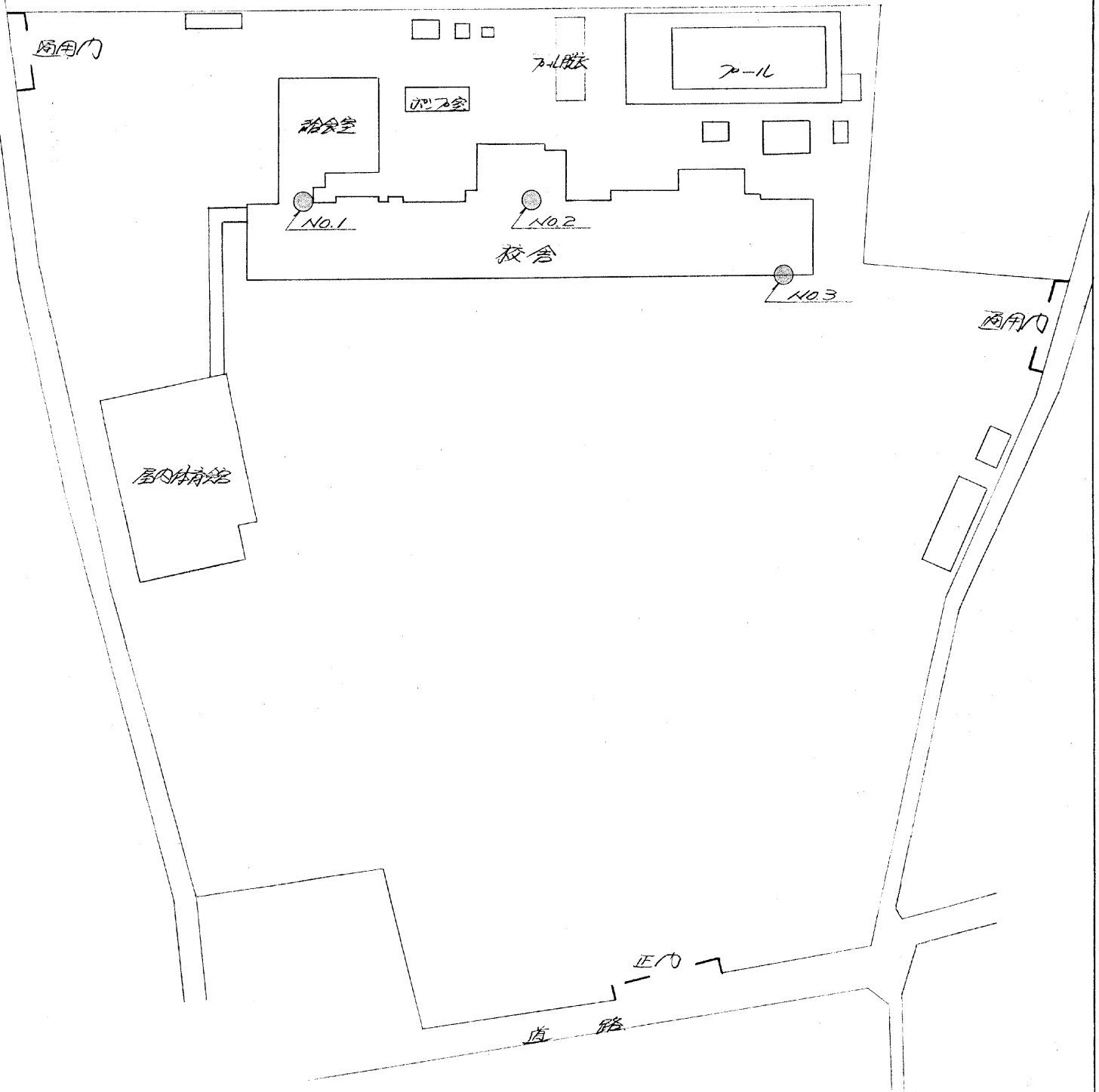
ボーリング案内図
S=1:50000

至大田 至大田
至大田
鳥山
至祖母井
至水戸

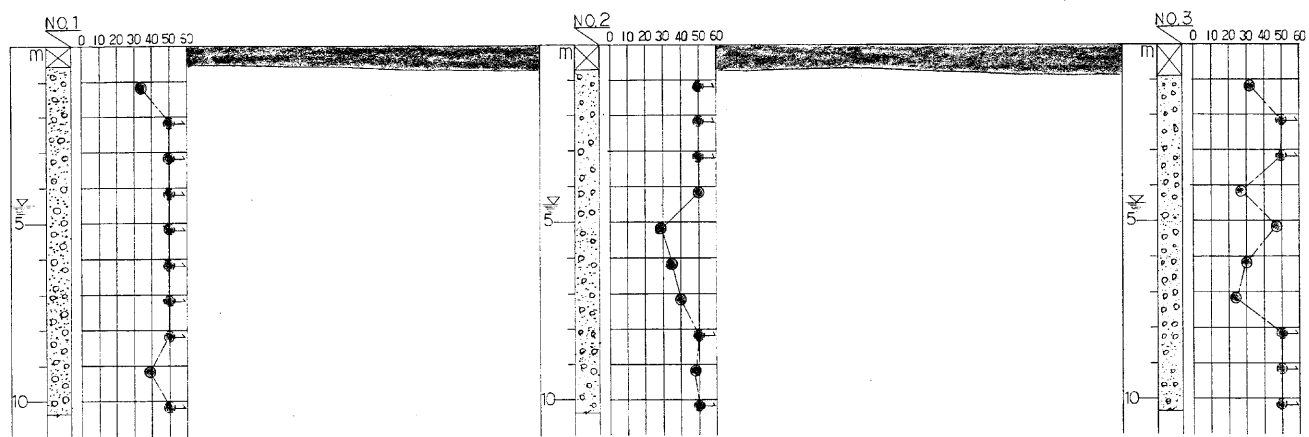
至三川 至三川 至三川 至西刑部 至東洋 至真岡 140'00

ボーリング位置図

S=1:600



推定地質断面图



ボーリング柱状図

調査名 平石小学校校舎改築工事に伴う 孔番 No. 1 地盤高 _____ m

調査場所 宇都宮市平出町 1804 地盤調査 (基準面 _____)

地 形 _____ 摘 要 _____

調査期間 昭和 57 年 月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 G.L-0.25 m 調査担当者 _____

標 地下 水位 高 位 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 記 号	土 質	土 性		備 考	(註) 試 料			標 準 貫 入 試 験											
					色 調	相 対 密 度		番 号	記 号	採 取 深 度 (m)	原 位 試 験 深 度 (m)	打 撃 回 数										
												10	20	30	40	50	60	70				
	0.55	0.55	⊗	表 土			0.00m-0.55mまで 砂礫層															
	1		○	青 灰 色			上部4.00mまで	1	10.11.13	7.15 7.45	34											
	2						青灰色を呈し 礫径最大80mm	2	21.29 6	2.15 2.33	50 18											
	3						内外を介在する。	3	22.28 6	3.15 3.31	50 76											
	4						3.00~4.00m間 透水量多い。	4	10.18.25	4.15 4.45	53											
	5						4.00mより下層部 茶褐色を呈す	5	20.26.4 2	5.15 5.37	50 22											
	6						7.00m附近透水 あり。	6	20.24.6 3	6.15 6.38	50 23											
	7						8.00~9.50m附 近砂質土多く混 入する。	7	13.19.18 7	7.15 7.42	50 27											
	8							8	12.15.23	8.15 8.45	50											
	9							9	10.12.17	9.15 9.45	39											
	10	10.38					9.83	砂 礫	10	22.23.7 3	10.15 10.38	50 23										

(註) ○ 標本試料 ■ 乱した試料 □ 乱さない試料

ボーリング柱状図

調査名 平石北小学校校舎改築工事 孔番 No. 2 地盤高 m

調査場所 宇都宮市平石町1802 地盤調査 (基準面)

地 形 摘 要

調査期間 昭和 57 年 月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 GL-0.50m 調査担当者

標高 地下水位 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質	土性		備考	(註) 試料			標準貫入試験								
					色調	相対密度		番号	記号	採取深度 (m)	原位置 試験深度 (m)	打撃回数							
	0.70	0.70	X	表土			0.50m~0.70mに砂質D-C												
1			○	暗灰色			上部370mに暗灰色を呈す	1		13.15	4.15	50							
2			○	灰色			最大礫径100	2		15.20	2.15	50							
3			○	色			%内外0.70E 介入す。	3		20.25	3.15	50							
4			○				370m以深に茶褐色を呈す	4		13.16	2.15	50							
5			○	茶褐色			4.5m~5.5m附近に水多し	5		6.10	5.15	29							
6			○	褐色			礫径20~30% 内外0.70E 介入す。	7		13.14	2.15	40							
8			○	色			5.0m附近に粘土質を介入す	8		20.32	2.15	50							
9			○				下層に砂を介入す	9		16.17	9.15	48							
10	10.36	9.66	○	砂 礫				10		22.22	10.15	50							

(註) ○ 標本試料 ● 乱した試料 □ 乱さない試料
 北門南門堂株式会社

ボーリング柱状図

調査名 石川小学校校舎改築工事に伴う 孔番 No. 3 地盤高 m

調査場所 宇都宮市子母沢1804 北門町 (基準面)

地 形 摘 要

調査期間 昭和 57 年 月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 GL-4.50m 調査担当者

標地下水位 高(m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質	土性		備考	(註) 試料			原位置 試験深度		標準貫入試験	
					色調	相対密 稠度		番号	記号	採取深度 (m)	(m)	打撃回数		
	1 0.90	0.90	X	表土	①		7.5m 砂 150-1.5 塊状	1		6.818	1.15 1.25	32		
	2		○		暗		3.90m 附近まで 暗灰色を呈す	2		7.207	2.15 2.38	50		
	3		○		灰		最大礫径 20 %内外の礫を 介在す	3		8.57	3.15 3.27	50		
	4		○		色		介在す	4		10.9.8	4.15 4.25	27		
	5		○				3.90m 以下より 茶褐色を 呈す	5		15.18.14	5.15 5.25	47		
	6		○		茶		礫径 20~30 %内外の礫を 介在す	6		12.10.8	6.15 6.25	30		
	7		○		褐		多量に介在す	7		8.9.7	7.15 7.25	21		
	8		○		色		4~8m 附近 に粘土質を 多く混入	8		13.22.15	8.15 8.25	50		
	9		○				下部に礫を 介在す	9		21.20.9.2	9.15 9.25	50		
	10 10.32	9.42	○	砂 礫				10		15.7	10.15 10.25	50		

(註) ○ 標本試料 ■ 乱した試料 □ 乱さない試料